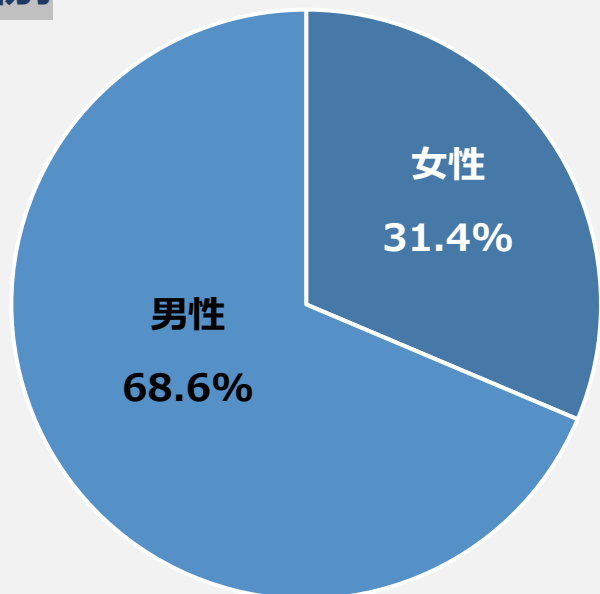


新しい働き方に関する令和 6 年度職員アンケートの結果

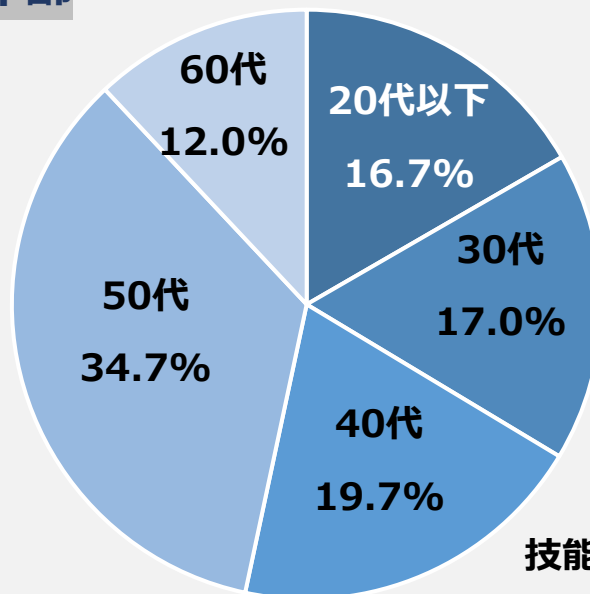
- **調査目的** 新しい働き方に関する職員の認識や意見を調査し、本県の現在位置を把握するとともに、今後の取組等に活かして、職員のさらなるモチベーション向上等に繋げていく
- **調査期間** 令和 6 年 11 月 5 日（火）～11 月 15 日（金）
- **調査方法** Web フォームから回答（一斉メールで依頼）
- **調査対象** 県立高校、県立病院、県警を除く正規職員
- **調査対象数** 7, 2 1 7 人
- **回答数** 6, 4 5 2 人（回答率：約 8 9. 4 %）

回答者の属性

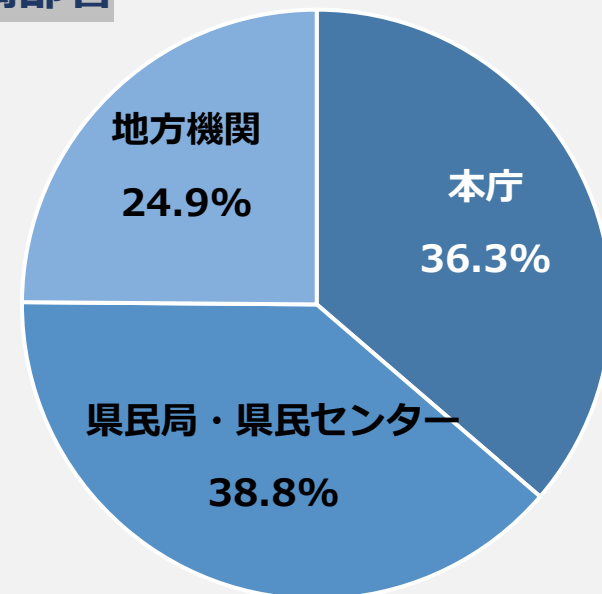
■ 性別



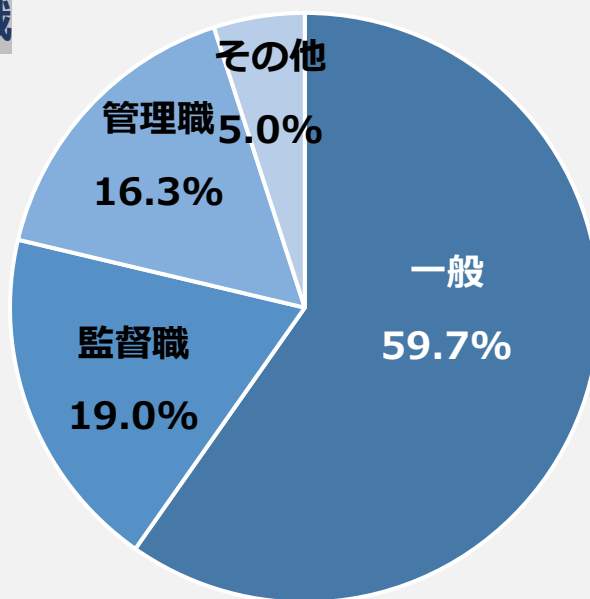
■ 年齢



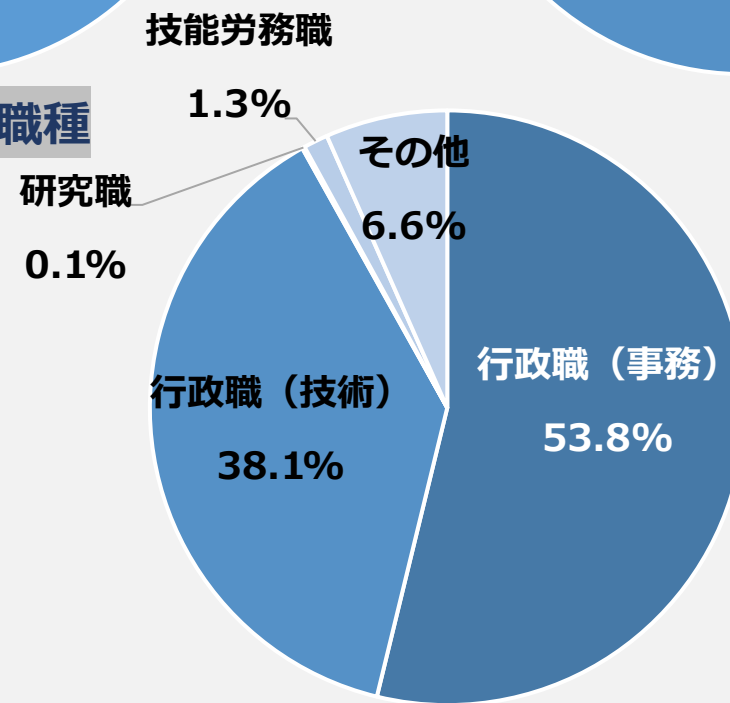
■ 所属部署



■ 役職



■ 職種

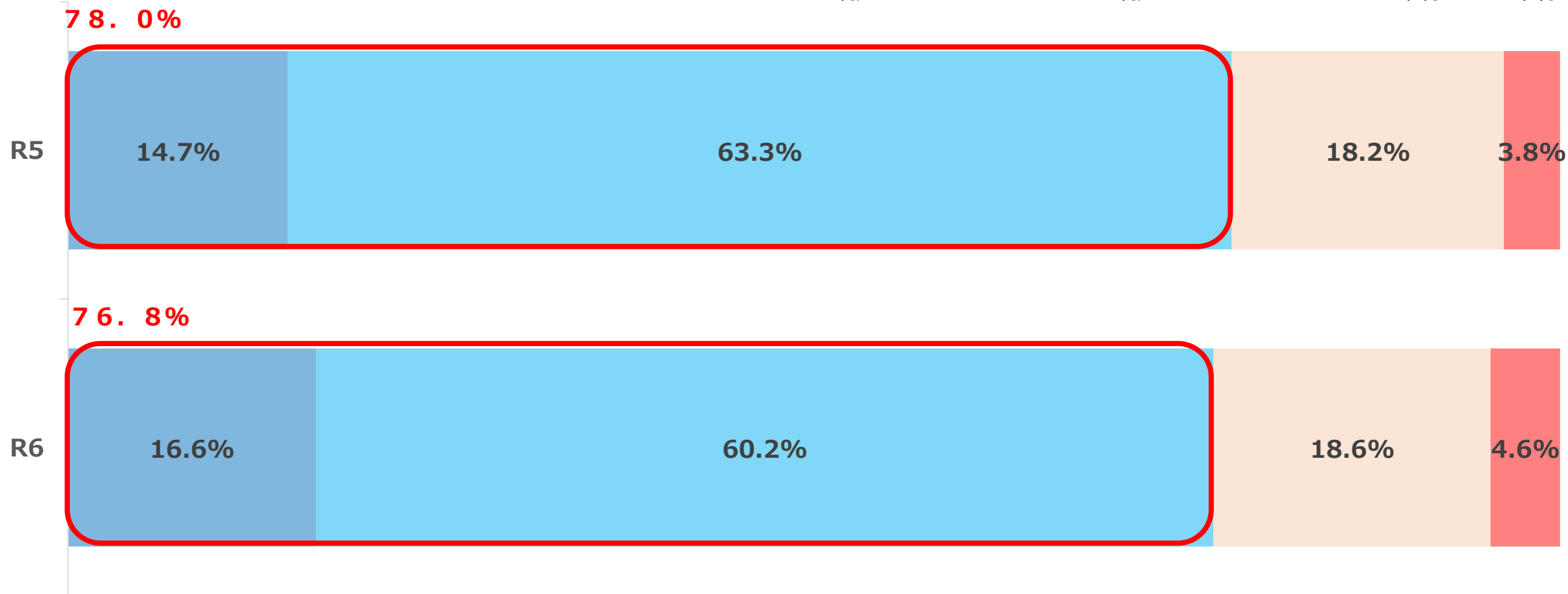


全体結果 ①

- ✓ 総合的な職員満足度（76.8%）は、前年度（78.0%）から微減
- ✓ 新しい働き方推進プラン目標（R6：80%）より、わずかに下回った

○総合的に考えて、兵庫県庁で働くことに満足していますか？

■ 01 満足 ■ 02 どちらかといえば満足 ■ 03 どちらかといえば不満 ■ 04 不満



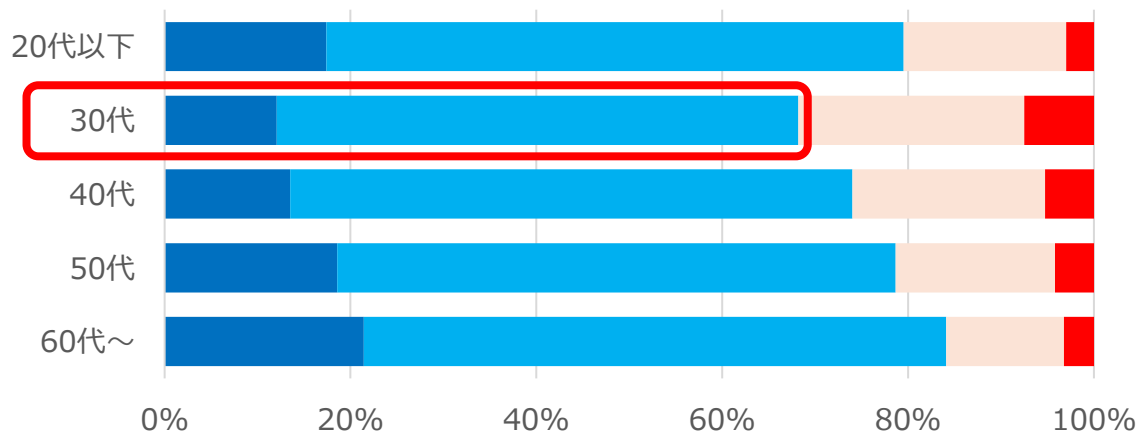
全体結果 ①（属性別）

総合的な職員満足度

■ 01 満足 ■ 02 どちらかといえば満足 ■ 03 どちらかといえば不満 ■ 04 不満

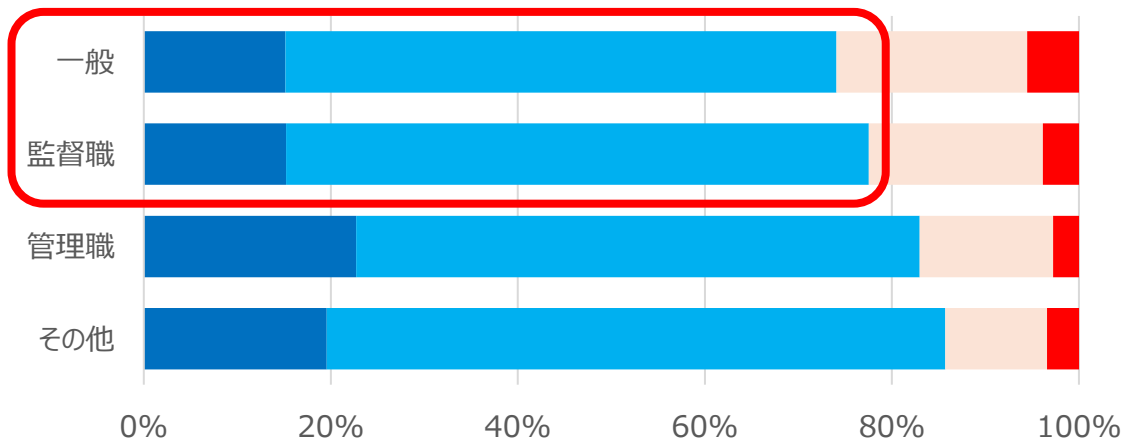
■ 年代別

✓ 30代の満足度が最も低く、40～60代にかけて上昇



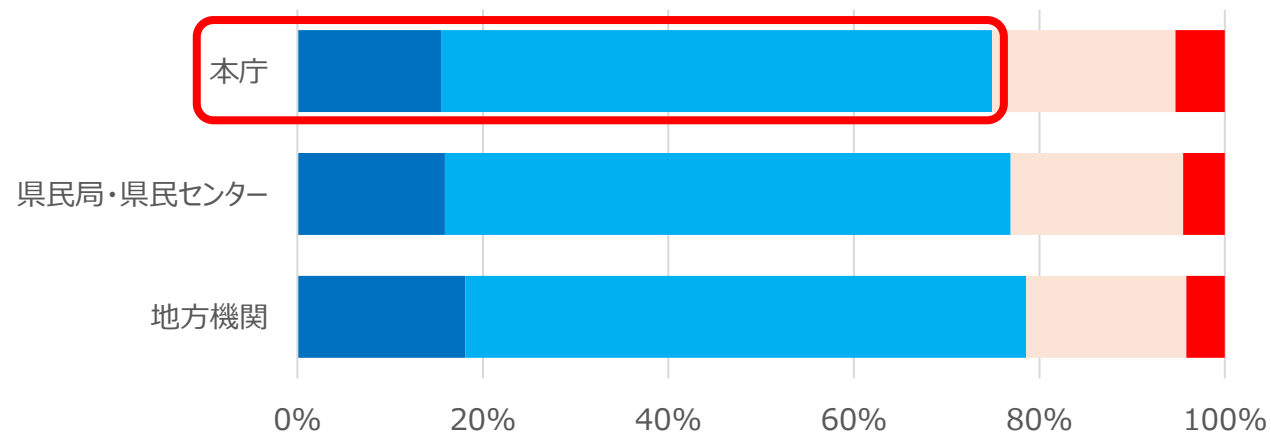
■ 役職別

✓ 一般と監督職の満足度が、他と比べて低い



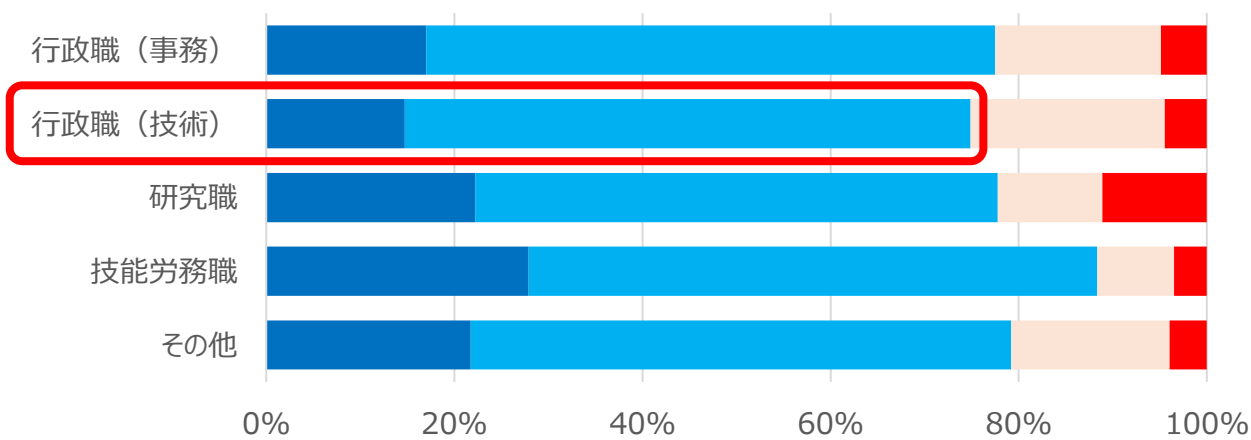
■ 所属別

✓ 本庁の満足度が、他と比べてやや低い



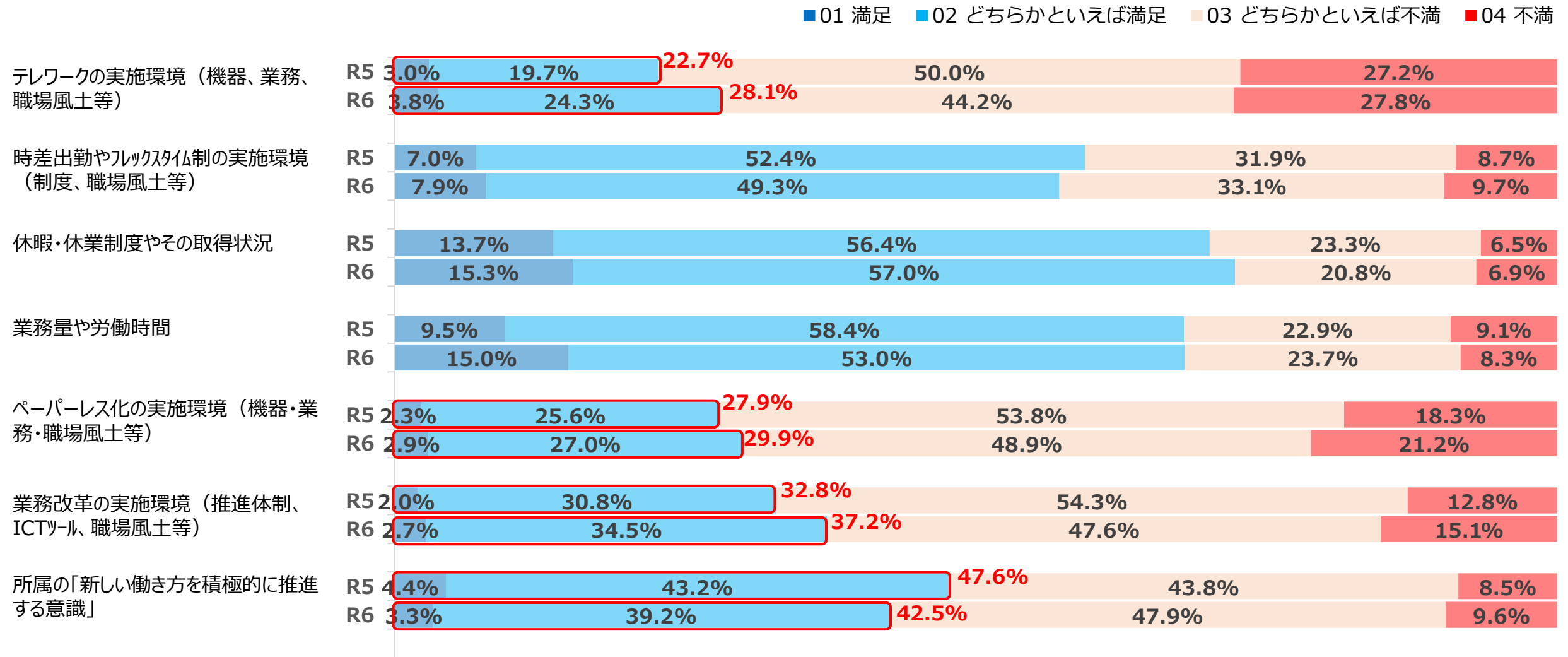
■ 職種別

✓ 行政職（技術）の満足度が、他と比べてやや低い



全体結果 ②

- ✓ テレワーク、ペーパーレス、業務改革の実施環境については、依然約30～40%と低い水準ではあるが、前年度から改善
- ✓ 「所属の新しい働き方を積極的に推進する意識」に対する満足度は低下



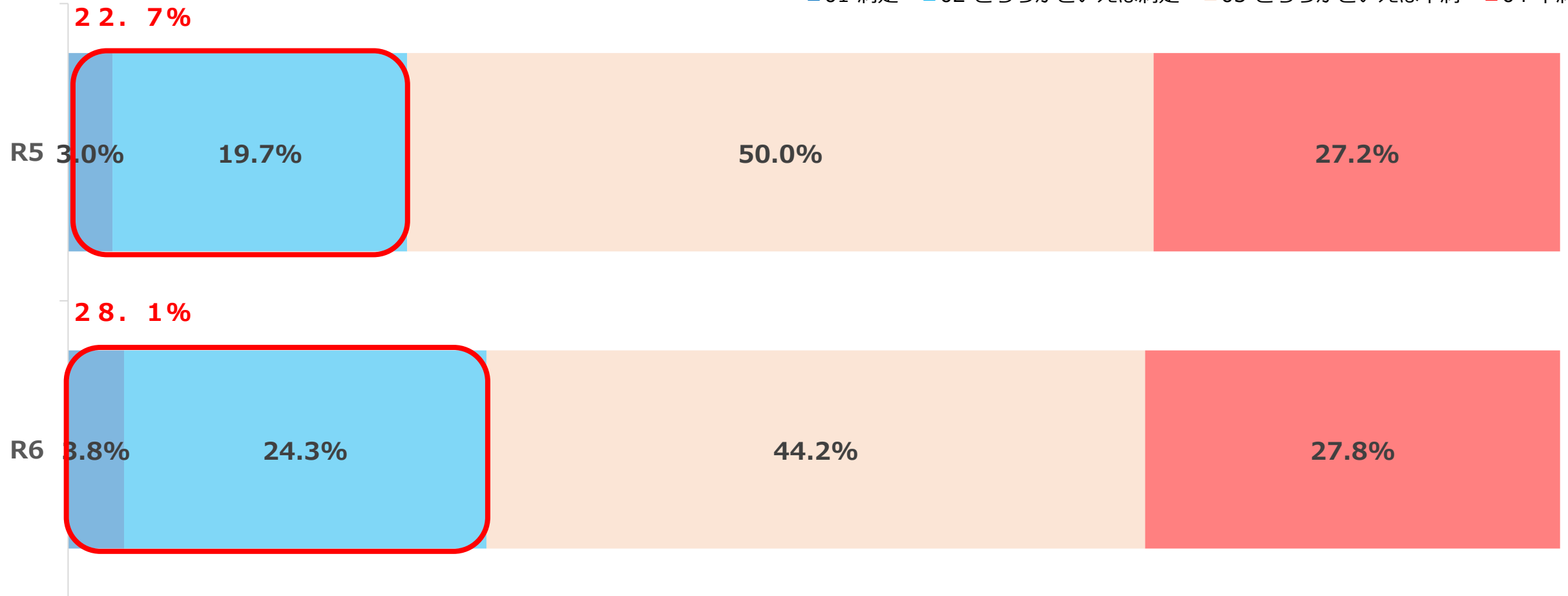
各項目結果（① 柔軟で多様な働き方の推進）

テレワークの実施環境（機器、業務、職場風土等）

- ✓ 「満足」「どちらかといえば満足」をあわせた満足度は約 28% となっており、次頁の課題への対応が求められる
- ✓ 前年度からは、若干ではあるが満足度が向上

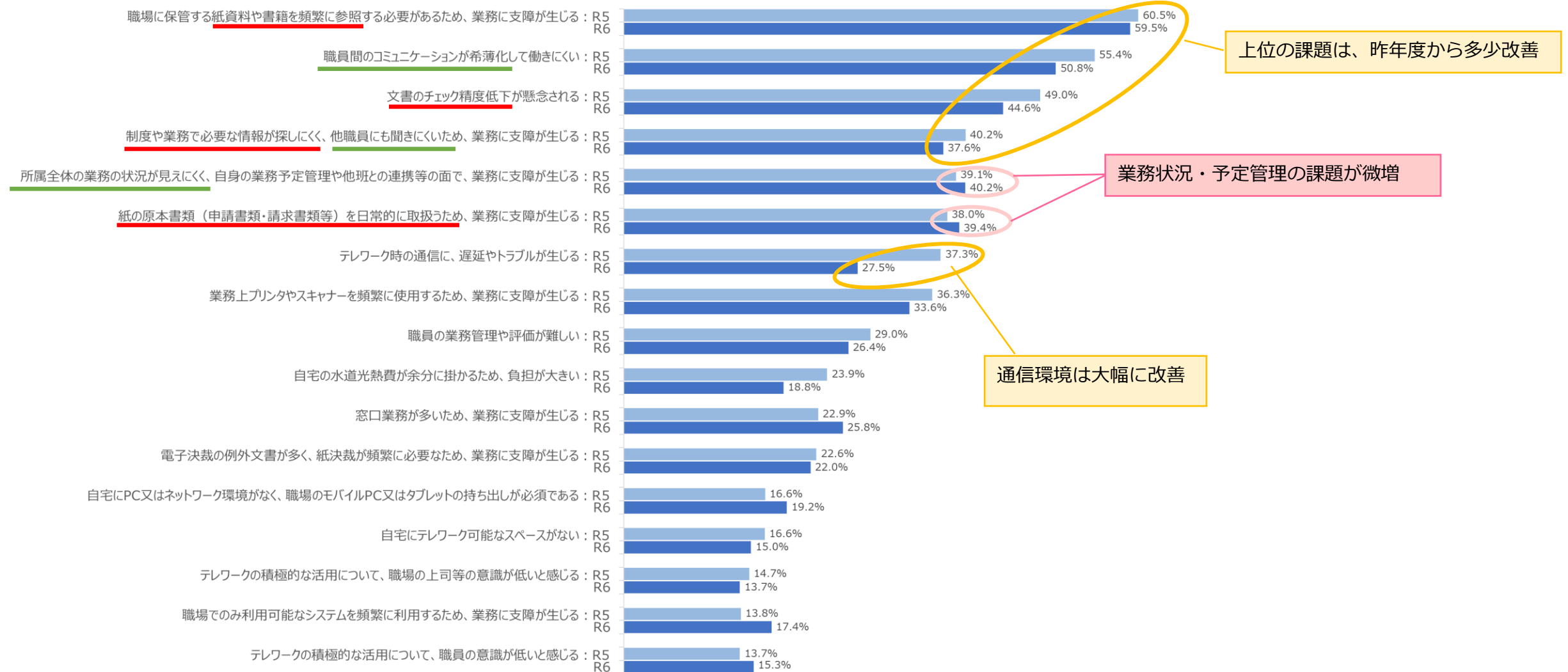
○あなたは、テレワークを積極的に活用していくにあたり、現在の実施環境（必要機器の整備状況、担当業務の適性、職場風土など）に満足していますか？

■ 01 満足 ■ 02 どちらかといえば満足 ■ 03 どちらかといえば不満 ■ 04 不満



✓ 「紙資料を前提とした業務」や「職員間のコミュニケーション」が、テレワークの更なる活用を進める上で課題となっている

○テレワークの更なる活用に向け、あなたが課題に思うことは何ですか？（複数選択可）



各項目結果（① 柔軟で多様な働き方の推進）

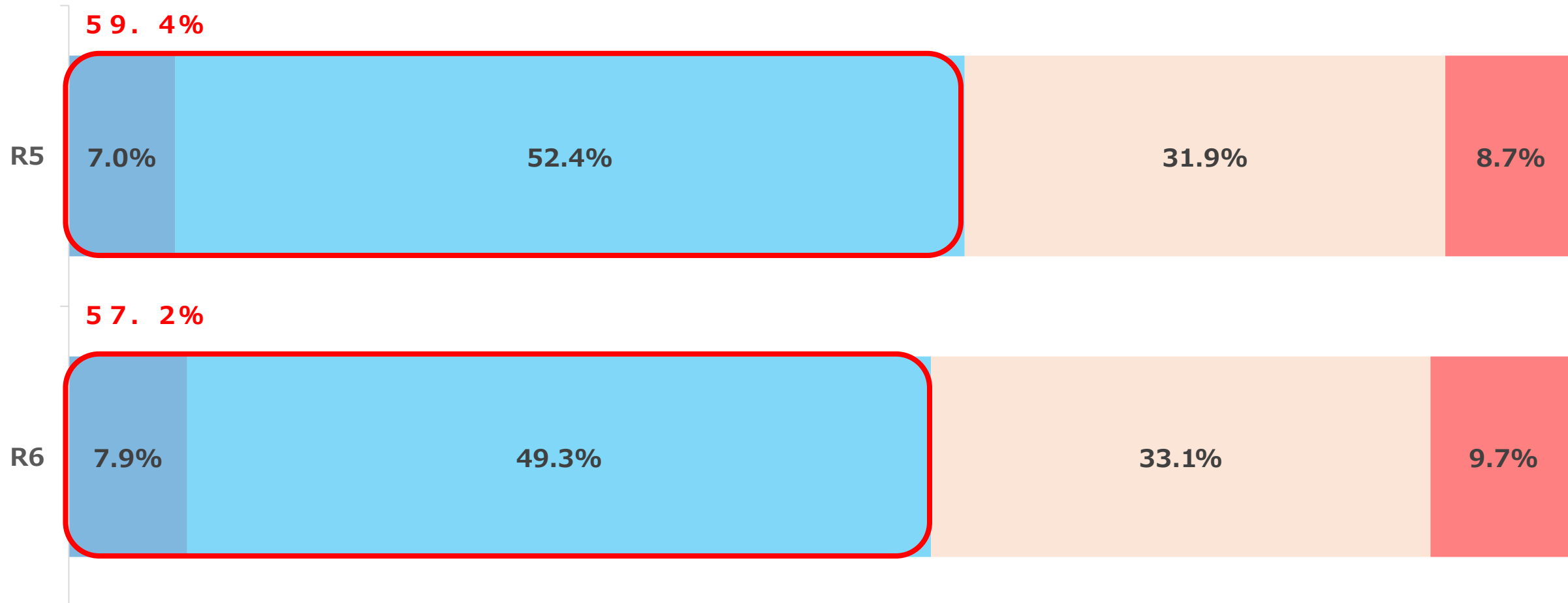
時差出勤やフレックスタイム制の実施環境（制度、職場風土等）

✓「満足」「どちらかといえば満足」をあわせた満足度は約 6 割となっており、次頁の課題への対応が求められる

✓前年度からは、若干ではあるが満足度は低下

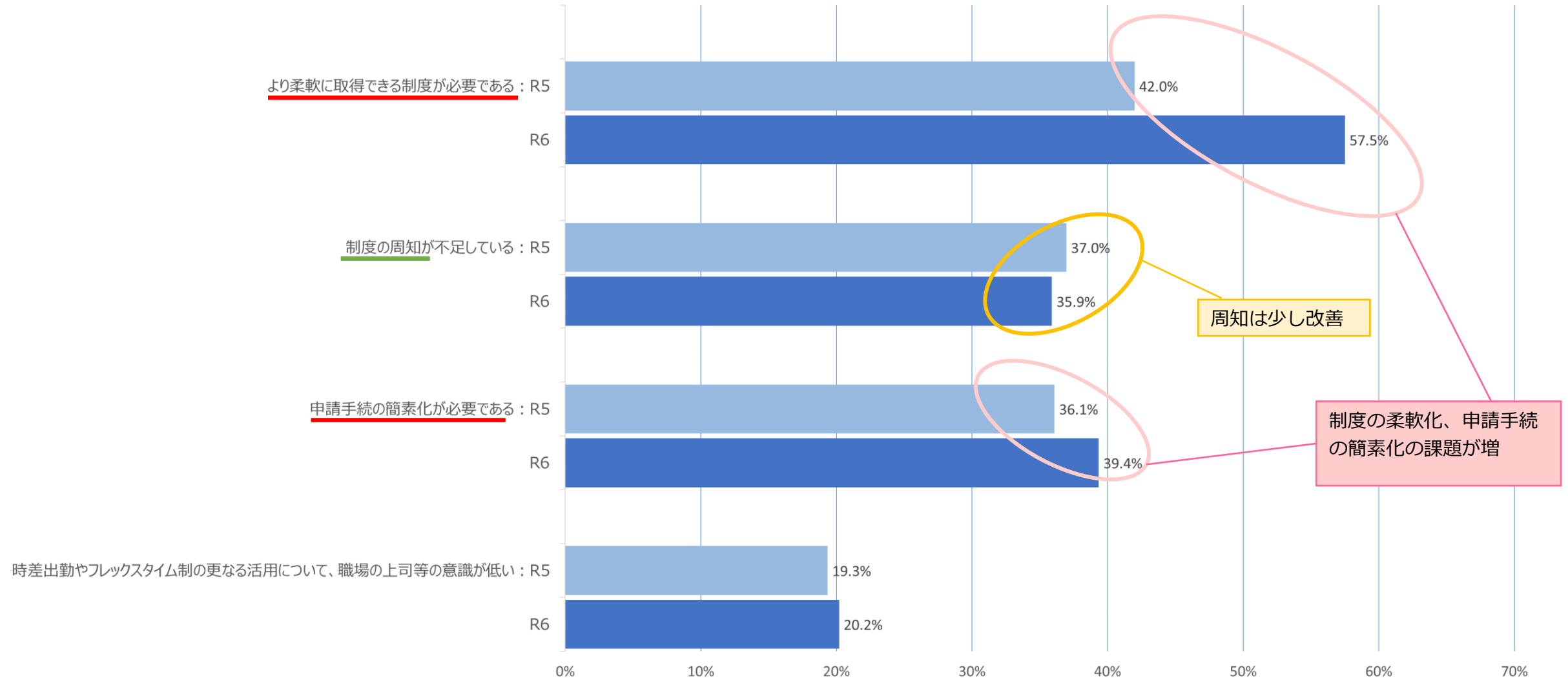
○あなたは、時差出勤やフレックスタイム制の更なる活用を進める上で、現在の実施環境（制度、職場風土等）に満足していますか？

■ 01 満足 ■ 02 どちらかといえば満足 ■ 03 どちらかといえば不満 ■ 04 不満



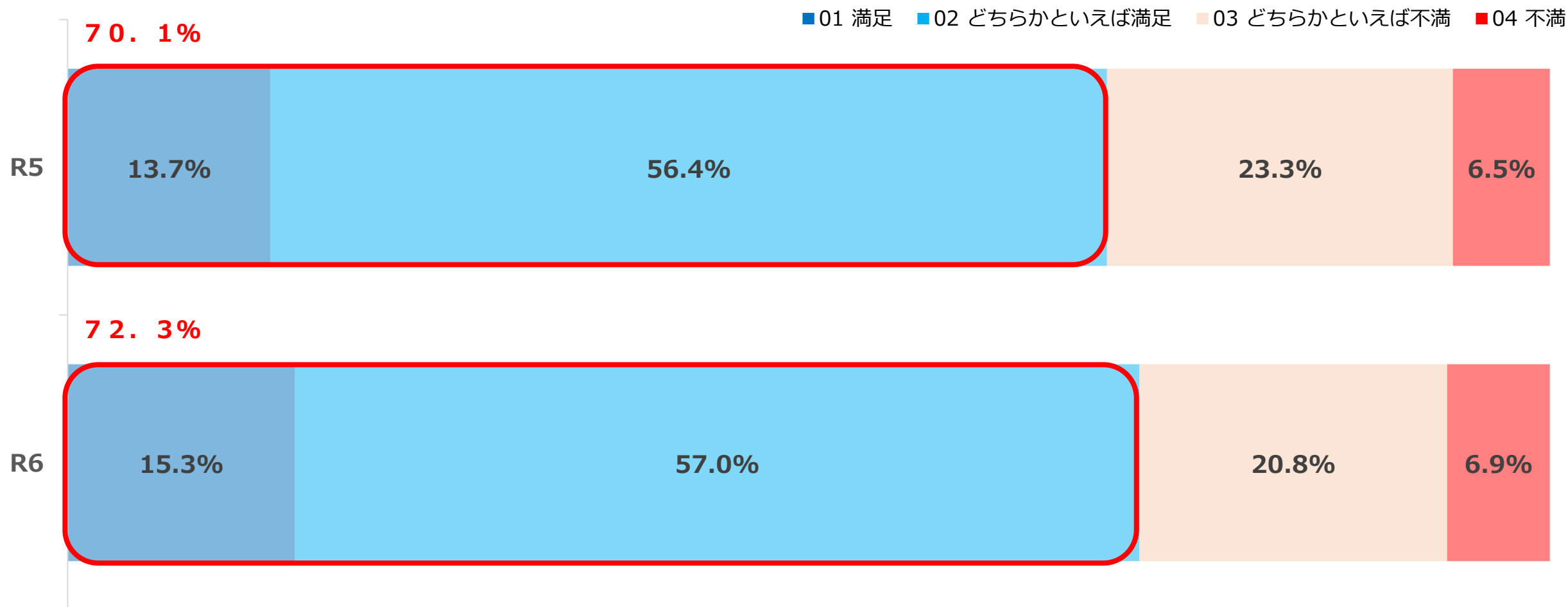
✓ 制度の「利便性」や「周知」が、時差出勤やフレックスタイム制の更なる活用を進める上で課題となっている

○時差出勤やフレックスタイム制の更なる活用に向け、あなたが課題に思うことは何ですか？（複数選択可）



- ✓ 「満足」「どちらかといえば満足」をあわせた満足度は7割を超えているが、次頁の課題への対応が求められる
- ✓ 満足度は、前年度から僅かに向上

○あなたは、年次休暇や男性職員を含めた育児休業等の積極的な取得を推進していくにあたり、現在の制度や取得状況に満足していますか？



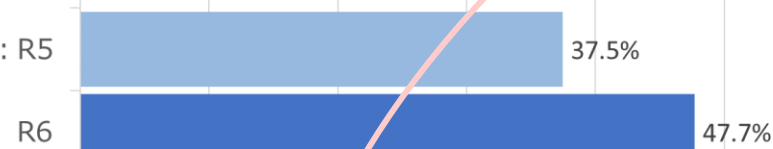
✓ 「他の職員との関係性」や「業務量が多いこと」が、休暇・休業制度の活用を進める上で課題となっている

○休暇・休業制度に関して、あなたが課題に思うことは何ですか？（複数選択可）

他の職員の負担が増加し迷惑が掛かるため、休暇・休業制度を取得しづらい：R5



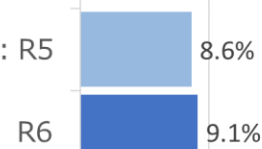
他の職員では代替できない担当業務が多く、休暇・休業制度を取得しづらい：R5



業務量が多く、休暇・休業制度を取得する余裕がない：R5



休暇・休業制度の積極的な取得について、職場の上司等の意識が低い：R5

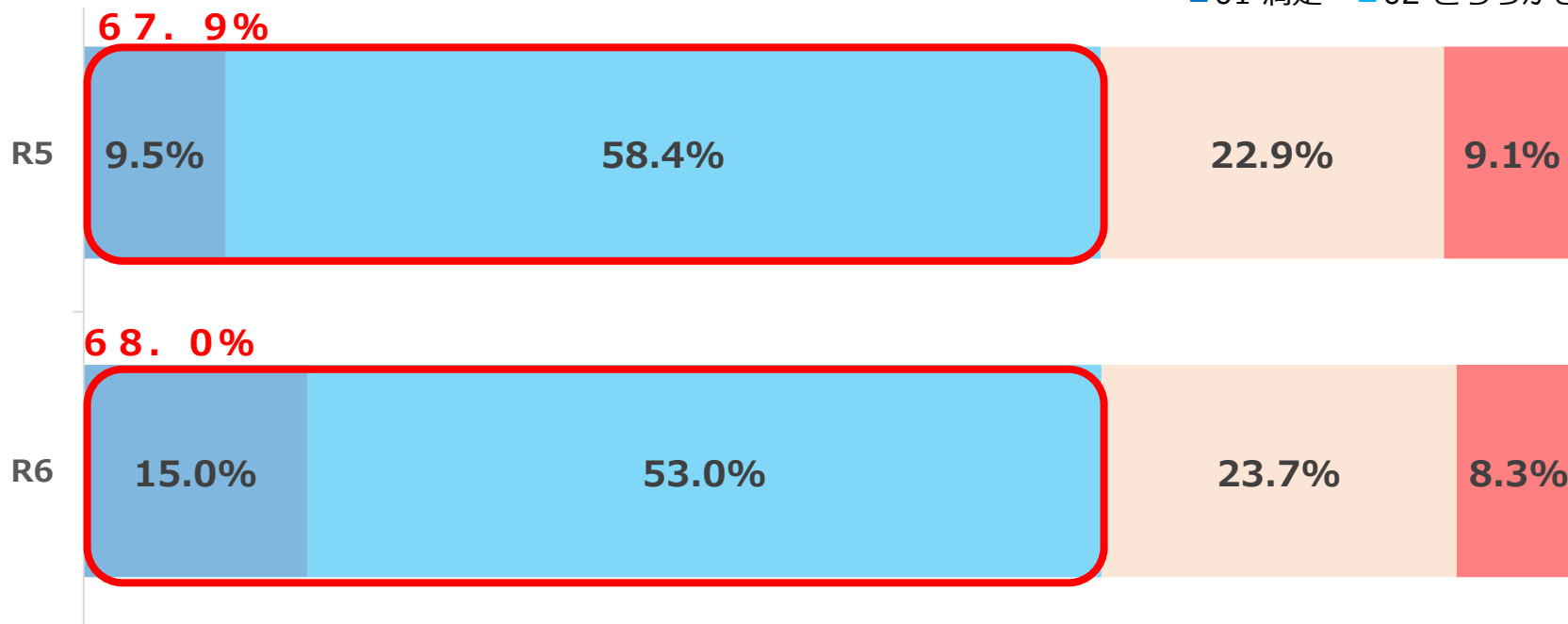


他の職員との関係性や、業務量
についての課題が増

- ✓ 「満足」「どちらかといえば満足」をあわせた満足度は約 7 割であったが、次頁の課題への対応が求められる
- ✓ 満足度は、昨年度から横ばい

○あなたは、現在の業務量や労働時間に満足していますか？

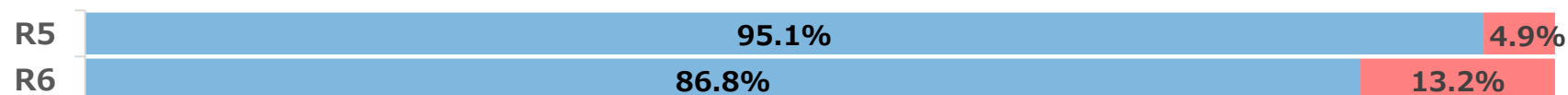
■ 01 満足 ■ 02 どちらかといえば満足 ■ 03 どちらかといえば不満 ■ 04 不満



（どちらかといえば不満・不満と答えた職員のみ）

○あなたの業務量や労働時間は多すぎますか？それとも少なすぎますか？

■ 01 多すぎる ■ 02 少なすぎる

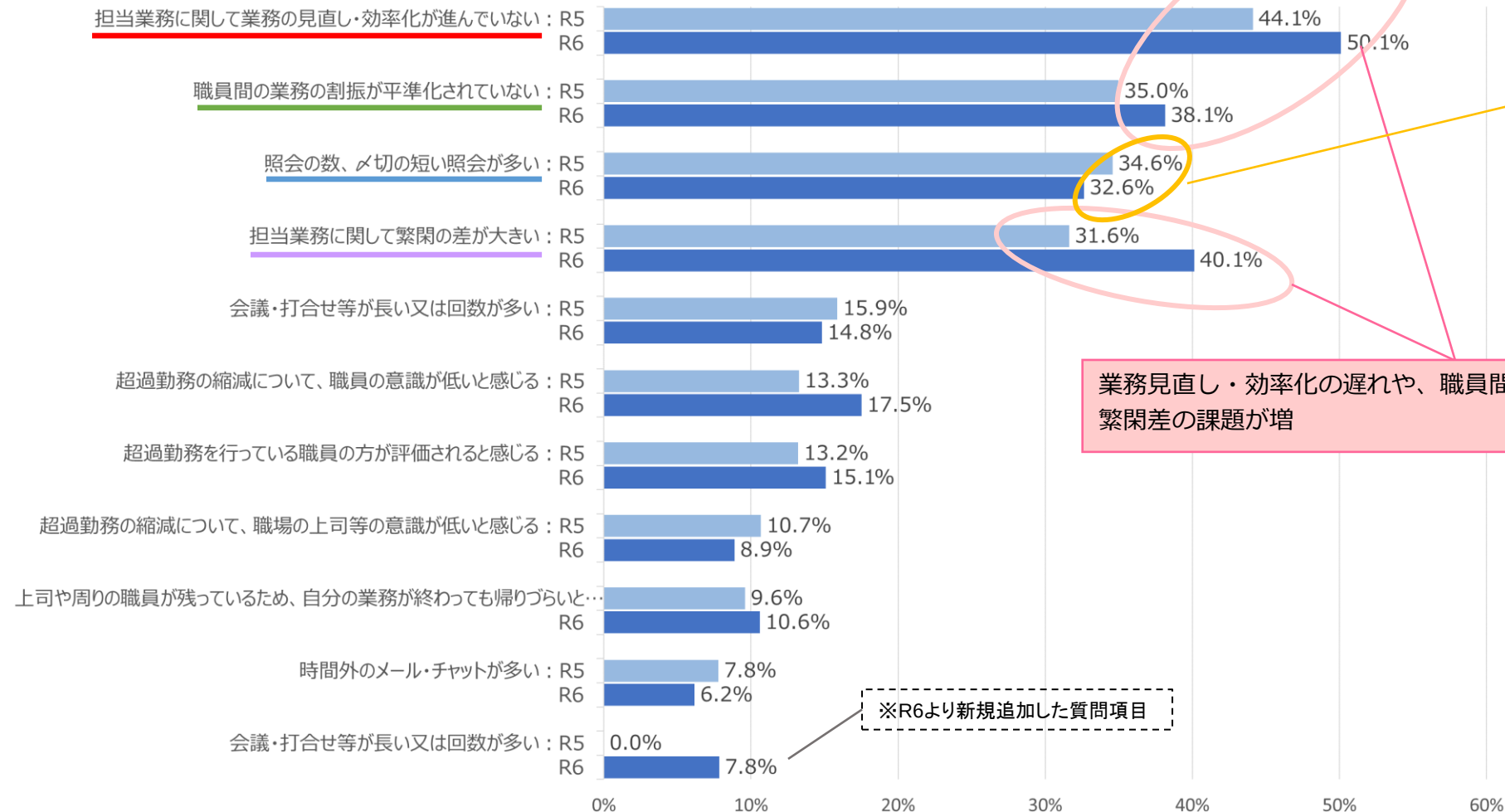


各項目結果（③ 超過勤務の縮減）

超過勤務の縮減に向けた課題

✓ 「業務見直し・効率化の遅れ」や「職員間の業務量のばらつき」のほか、「担当業務の繁閑差」、「照会業務」を超過勤務縮減の課題にあげる回答が多かった

○超過勤務の縮減に向け、あなたが課題に思うことは何ですか？（複数選択可）



照会については少し改善

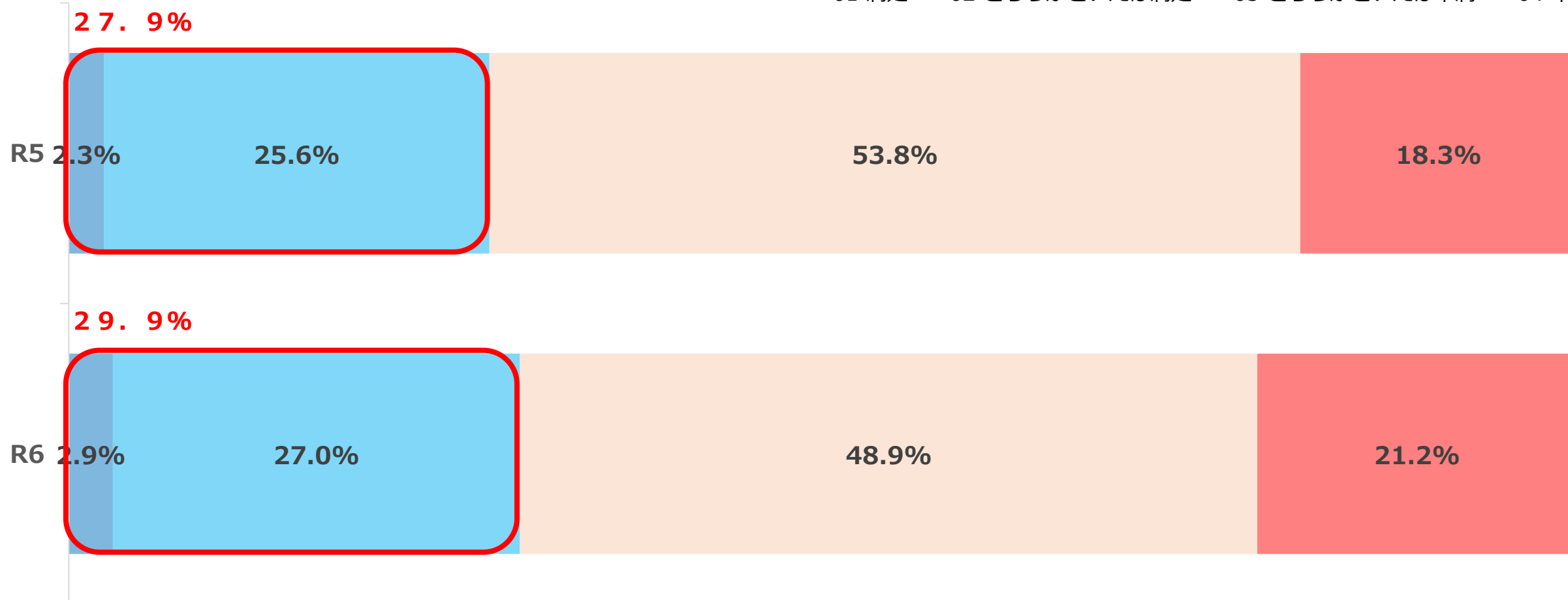
業務見直し・効率化の遅れや、職員間の業務量のばらつき、繁閑差の課題が増

※R6より新規追加した質問項目

- ✓ 「満足」「どちらかといえば満足」をあわせた満足度は約 3 割となっており、次頁の課題への対応が求められる
- ✓ 満足度は、前年度から僅かに向上

○あなたは、ペーパーレス化を積極的に推進していくにあたり、現在の実施環境（必要機器の整備状況、担当業務の適性、職場風土など）に満足していますか？

■ 01 満足 ■ 02 どちらかといえば満足 ■ 03 どちらかといえば不満 ■ 04 不満

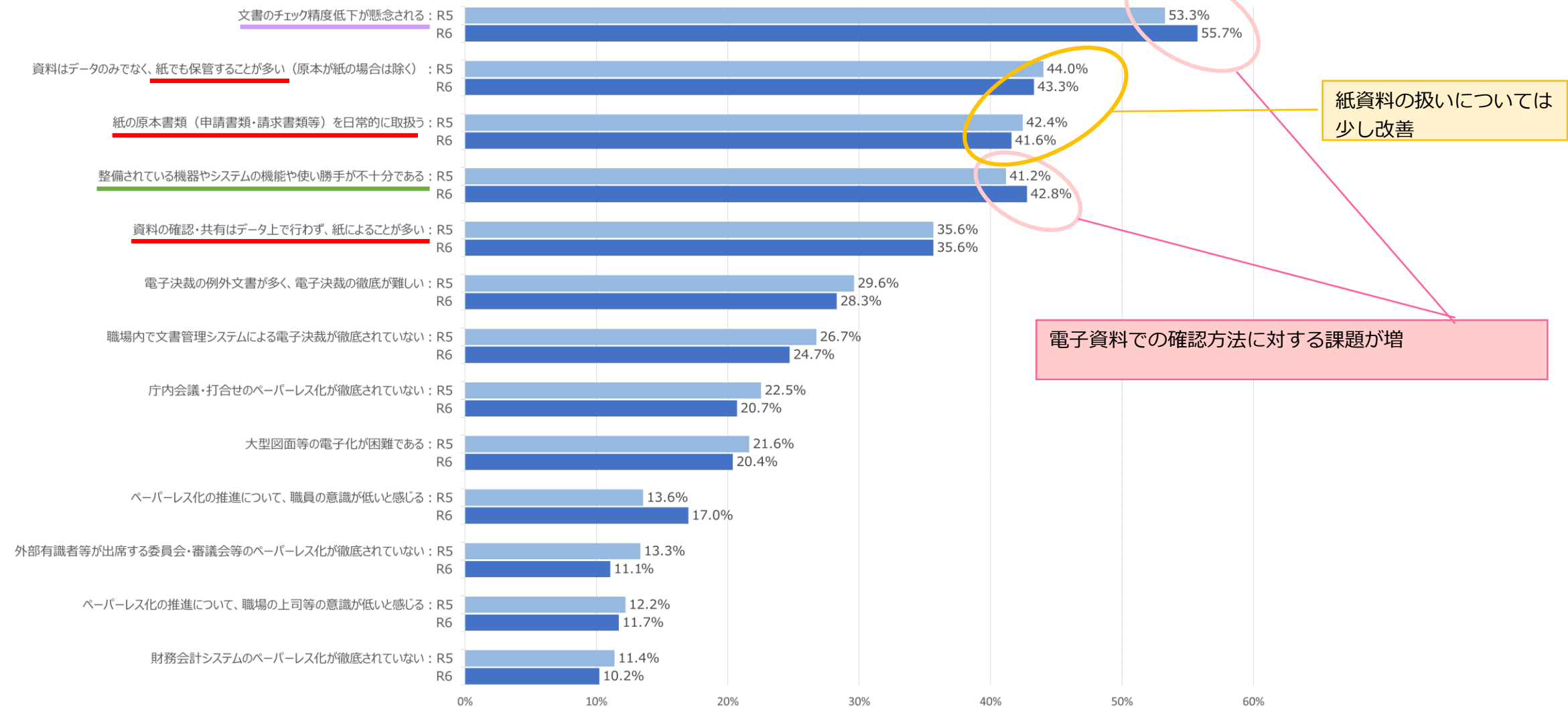


各項目結果（④ ICTを活用した業務改革の推進）

ペーパーレス化の更なる推進に向けた課題

✓ 「紙資料を前提とした業務」や「文書のチェック精度の低下」、「機器やシステムの利便性が低いこと」をペーパーレス化の課題にあげる回答が多かった

○ペーパーレス化の更なる推進に向け、あなたが課題に思うことは何ですか？（複数選択可）



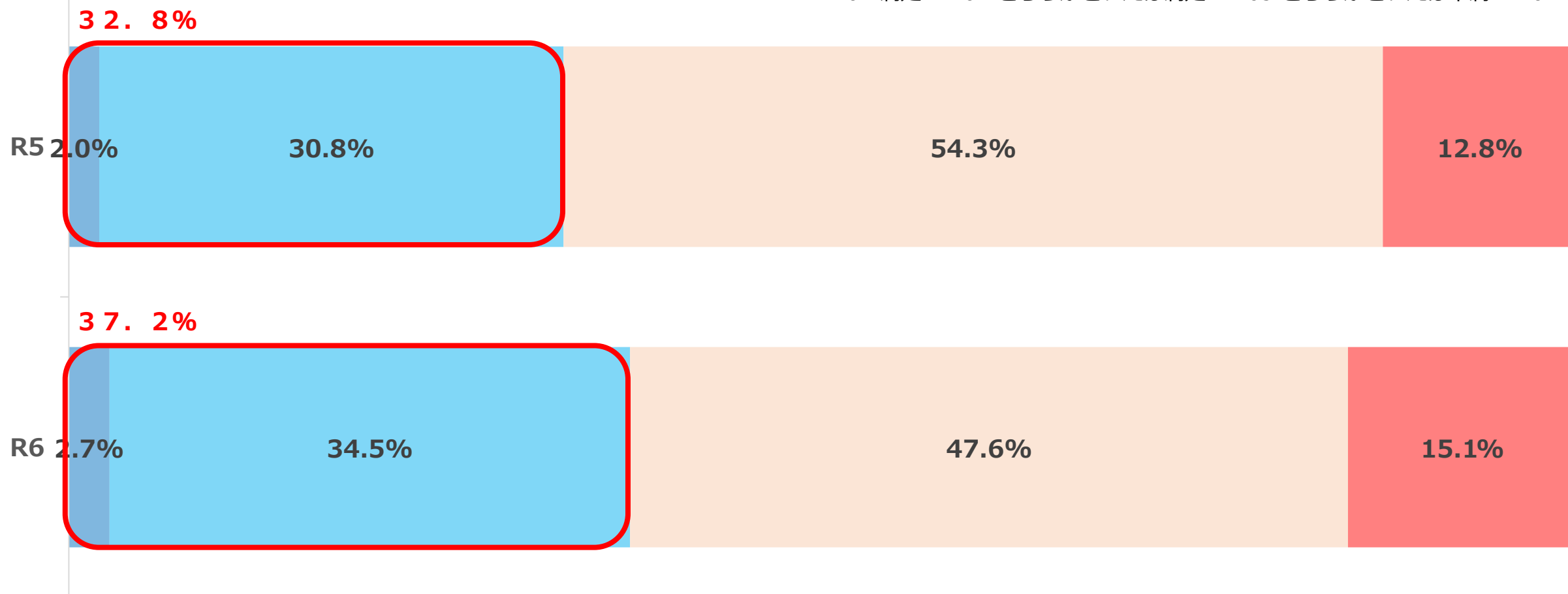
各項目結果（④ ICTを活用した業務改革の推進）

業務改革の実施環境（推進体制、ICTツール、職場風土等）

- ✓ 「満足」「どちらかといえば満足」をあわせた満足度は約 37% となっており、次頁の課題への対応が求められる
- ✓ 満足度は、前年度よりやや向上

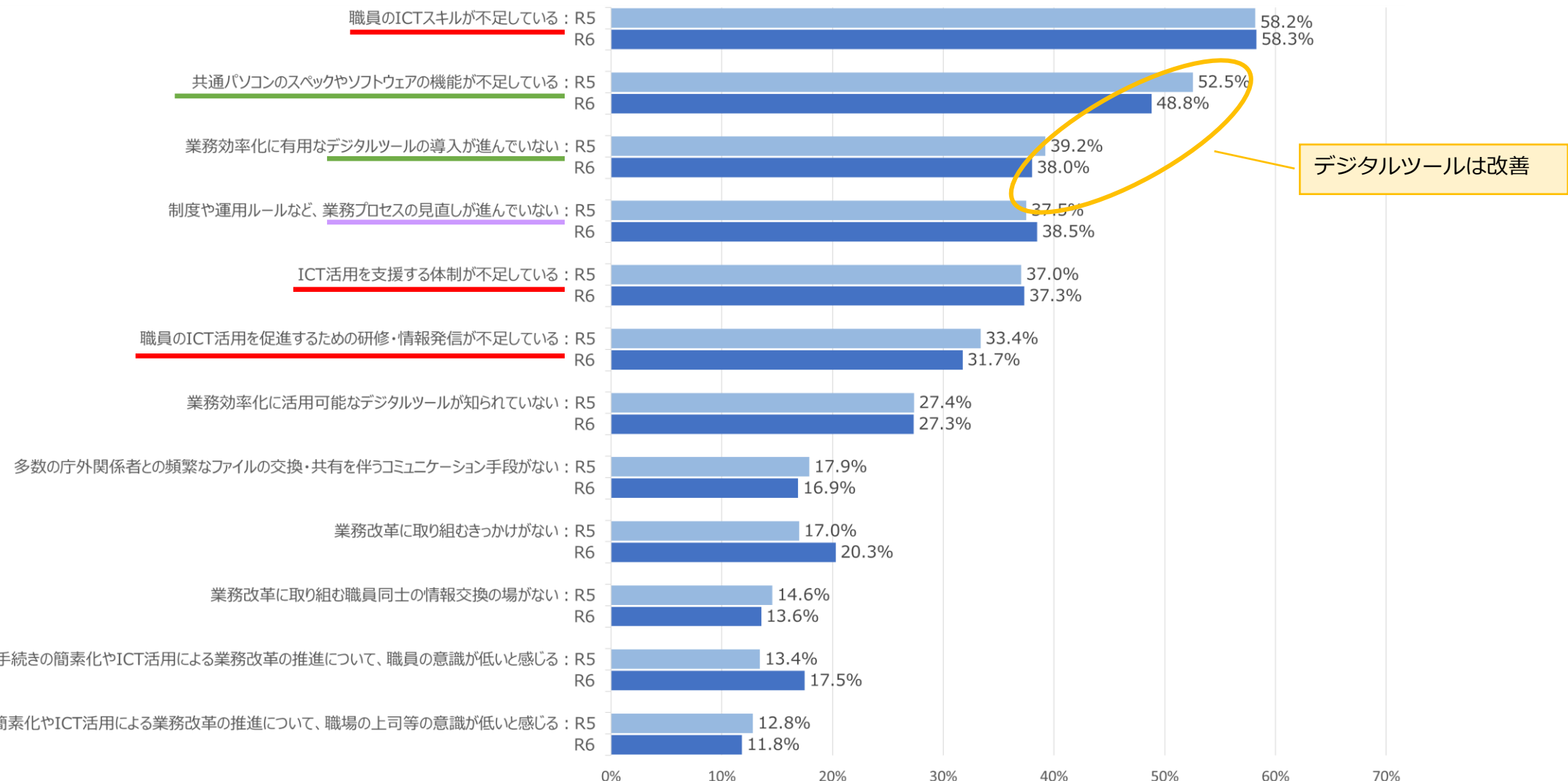
○あなたは、手続の簡素化やICT活用による業務改革を推進していくにあたり、現在の実施環境（業務改革・ICT活用の推進体制、デジタルツールの導入状況、職場風土など）に満足していますか？

■ 01 満足 ■ 02 どちらかといえば満足 ■ 03 どちらかといえば不満 ■ 04 不満



✓ 「職員のICTスキル及び支援体制等の不足」や「ハード・ソフトの不足」、「業務プロセス見直しの遅れ」が更なる業務改革を進める上での課題

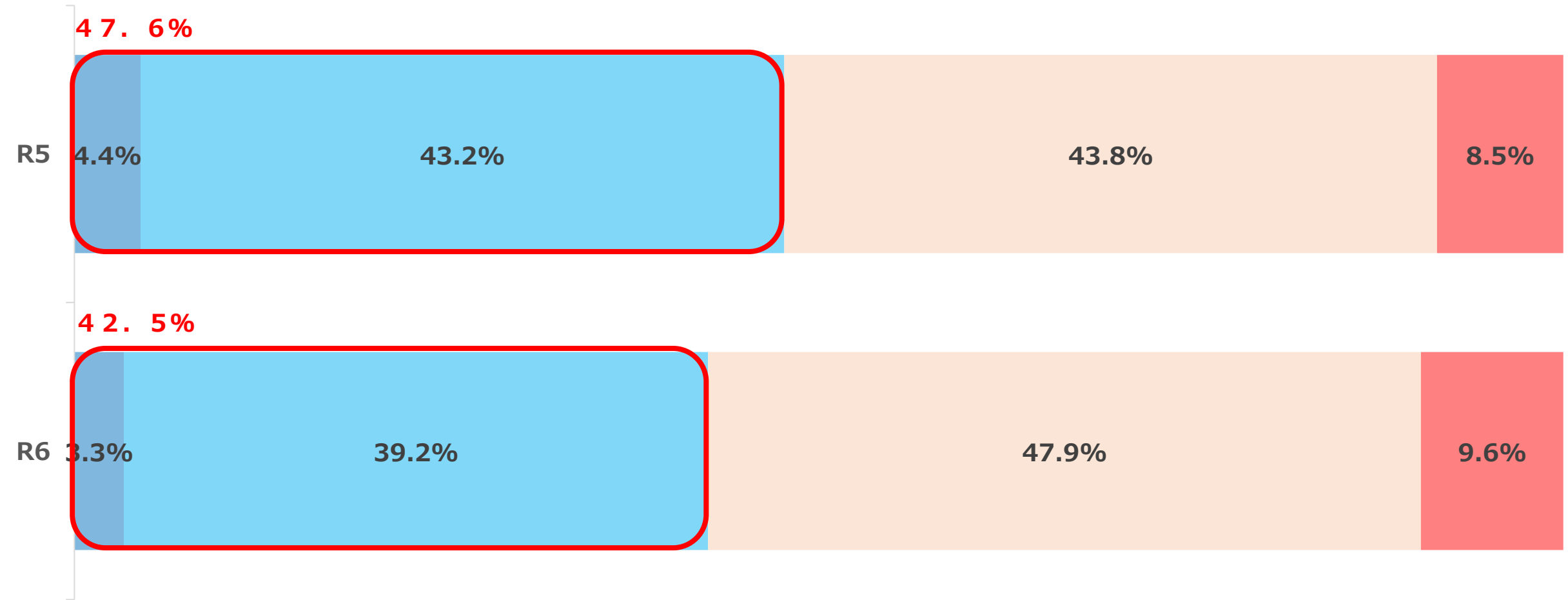
○ 手順の簡素化やICT活用による業務改革の更なる推進にあたり、あなたが課題に思うことは何ですか？（複数選択可）



- ✓ 「満足」「どちらかといえば満足」をあわせた満足度は約4割となっており、次頁の課題への対応が求められる
- ✓ 満足度は、昨年度よりやや低下

○あなたの所属は、新しい働き方を積極的に推進する意識が高いと感じますか？

■01 高い ■02 どちらかといえば高い ■03 どちらかといえば低い ■04 低い



各項目結果（⑤ 職員の意識改革・職場風土の醸成）

職員の意識改革や職場風土の醸成に向けた課題

✓ 「定期的な意見収集・情報共有」や「職員研修等」、「幹部・上司による率先」が職員の意識改革・職場風土の醸成を進める上で必要

○職員の意識改革や職場風土の醸成に向け、あなたが必要だと思うことは何ですか？（複数選択可）

